

こいしろ
漕代まちづくり協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。

運動会でしょんがい踊り



松阪しょんがい音頭おどり保存会の音頭で運動会の日に、全校児童と漕代老人会と一緒に、しょんがい踊りをしています。

漕代7町が南北に分かれてマラソンソフトボール



マラソンソフトボール優勝チーム

漕代まちづくり協議会は、平成19年5月に設立され、発足以来の基本理念は『安全で、安心できる町』『暮らしやすい町』『美しい町』『人権尊重の町』の四本柱です。

漕代地区は、榊田川が中流域の山岳地帯から抜け、伊勢湾に向かって扇状の平野をつくるその要に位置し、地区全体が市街化調整区域となっています。また榊田川と祓川に挟まれた地形に水田が約270ha、畑が約30haの広がりを見せています。

この農業平野に7つの集落が散在し合計で806世帯、1,984人が暮らしています。また75歳以上の方は387名です。

盆踊りしょんがい音頭



清流嬉野二社会
下村一座の音頭による
納涼盆踊り大会を
7月の第四土曜日に実施。

住民協議会設立以来の活動の主なものとしては、小学校の運動会を地区市民体育祭と合体して開催するほか、幼稚園や小学校児童も含めた敬老会が開催され、文化祭では地区住民から米や野菜等の農産物を集めて販売するという自立協創の活動に取り組んでいます。

10月(雨天の場合は1月)には幼い子どもから高齢者にいたるまでの三世代のふれあいウオーキングが開催され、祓川と榊田川それぞれ自然豊かな河畔を満喫しています。

また小学校の田植え、稲刈りの実習の援助のほか、取れた餅米の販売実習や児童と老人会との触れ合い事業としての餅つき等の行事に協力をしています。

平成22年度から7月に小学校の運動場で納涼盆踊りを、25年度からは6月に漕代7町が南北二チームに分かれて、午前8時から正午までの四時間にわたるマラソンソフトボールを小学5年生から高齢者にいたるまでの男女全世代が参加して楽しんでいます。

お知らせ

蛍の里



祓川左岸の漕代地区では、毎年6月に蛍観賞会を開催しています。

活動紹介



小学生の
田植え体験

毎年5月初めに実施。漕代営農組合基幹オペレーターの世界で、小学5・6年生が田植えの体験をします。



小学生と
老人会の餅つき

12月に小学生は漕代老人会と「ふれあいの会」をして伝承遊びを学ぶほか、餅つきを教わります。



ウォーキング

例年11月ですが今年は10月にショートとロングの2コースに分けて三世代ふれあいのウォーキングを開催します。